



第10回目は**大桑村アルプス資源**について報告します。

今年も夏本番となりました。阿寺溪谷入り口から見る中央アルプスの山々も、村を訪れる多くの人々に感動を与えています。遠くに見える美しい山々、実際には案外身近な存在だったりします。本レポートでは、大桑村にとっての中央アルプスと登山道についてレポートします。

## 中央アルプスって大桑村？

### 大桑村から見える中央アルプスはそのほとんどが大桑村

大桑村は東西に広がった広大な村です。西は岐阜県堺まで広がり、北は王滝村と上松町、南は南木曽町と接しています。東は中央アルプスまで続き、駒ヶ根市、飯島町、飯田市と中央アルプスの稜線上で接しています。

大桑村からは三ノ沢岳、熊沢岳、空木岳、南駒ヶ岳、越百山等が見えます。いずれの山も頂上付近に大桑村境界が通っています。大桑村から見える中央アルプスの大部分は大桑村行政区内、つまり大桑村の山並みを見ていると言えます。



大桑村から見る中央アルプスの山々は本当に美しく、山好きの人には憧れの地かもしれません。そして、大桑村からこれらの山々を見る多くの人が、山頂に広がる広大な景色に思いを馳せることと思います。

このような魅力ある観光資源を持つ大桑村、実際にこれらの山々に登るにはどうしたらいいのでしょうか。



以上